

令和5年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林整備グループ
連絡先	(06)6210-9559

1 事業概要

(単位:千円)

①概要等	事業実施年度	令和5年度
	評価年月日	令和6年7月4日
	施策区分	自然災害から府民の暮らしを守る取り組み
	事業名	危険渓流の流木対策事業
	事業概要	流木対策・土石流発生源対策
	事業開始年度	令和2年度
②事業の目的	局地的な集中豪雨が頻繁に発生し、土石流の発生時に溪流沿いの木を巻き込んで流れ出すことで、河川や水路等をふさぎ、冠水や交通遮断など市街地における被害を拡大させる流木災害を未然に防止する。	

③事業費	年度別推移	R2	R3	R4	R5	R6	合計
	当初計画	287,120	656,000	862,000	1,197,000		3,002,120
	現計画	240,228	608,194	923,243	836,369	1,033,516	3,641,550
	執行額	235,384	547,764	899,908	813,630	-	2,496,686
④事業の内容	事業対象区域:凹地形25%以上、溪流勾配18%以上、保安林外(保全対象20戸以上・治山ダムや砂防堰堤の未設置箇所)						
	事業箇所数:56箇所 事業内容: ①ハード対策 土石流発生を抑制する治山ダムの整備 流木となる危険性の高い溪流沿いの立木の伐採、林外搬出 防災機能を強化する荒廃森林の整備(強度間伐等) ②ソフト対策 防災教室の開催、地域との協働による森林危険情報マップの作成 事業の効果検証等						

2 自己評価

(1)事業実績

		指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理由	
⑤実績検証の内容	ハード対策	土石流対策	指標	治山ダム	25基	25基	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	計画通りに実施。 流木対策、森林整備のうち、地権者調整等により未実施箇所については、令和6年度に実施。 (※詳細については箇所別個票参照)
			検証方法	事業の完成検査				
		流木対策	指標	森林整備	24.7ha	23.1ha		
			検証方法	事業の完成検査				
	ソフト対策	流木対策	指標	溪流延長	4,420m	4,250m		
			検証方法	事業の完成検査				
		ソフト対策	指標	森林危険情報マップ	(1年目)8箇所 (2年目)12箇所	(1年目)8箇所 (2年目)12箇所		
			検証方法	成果品(1年目:原案 2年目:マップ完成)				
ソフト対策	指標	防災教室	20回 (20箇所)	20回 (20箇所)				
	検証方法	実施回数						

(2)事業効果(令和4年度に中間評価・令和7年度に最終評価予定)

		指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理由	
⑥効果検証の内容	ハード対策	土石流対策	指標	土石流の発生の抑制	-	-	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	
			検証方法	事業実施の確認				
		流木対策	指標	流木の発生の抑制	-	-		
			検証方法	対照区との流木発生の比較調査				
			指標	林床被覆率の増加				
			検証方法	対照区との林床被覆率の比較調査				
			指標	土壌の浸透能の向上				
			検証方法	対照区との土壌浸透能の比較調査				
	ソフト対策	指標	防災減災意識の向上(対象者の8割)	8割	8割以上			
		検証方法	ソフト対策を行った地域住民へのアンケート					

(3)自己評価(総合)(令和7年度に最終評価予定)

⑦自己評価		理由
総合評価		
<input type="checkbox"/> 評価できる		
<input type="checkbox"/> 概ね評価できる		
<input type="checkbox"/> あまり評価できない		
<input type="checkbox"/> 評価できない		

3 第三者評価

⑧第三者評価	大阪府森林等環境整備事業評価審議会の意見	
	事業実績に対する検証、評価は妥当である。	